桑名・員弁広域環境基本計画
２市２町環境アクションプラン【いなべ市】

令和７年度 年次報告書
（令和６年度 取組実績）

令和８年３月

いなべ市

Contents

方針Ⅰ　地球をまもる 脱炭素の社会づくり 1

方針Ⅱ　暮らしをまもる 安心・快適なまちづくり 5

方針Ⅲ　自然をまもる　共生する地域づくり 9

方針Ⅳ　みんなでまもるパートナーシップの仕組みづくり 13

本年次報告書での評価指標の「年次」の取り扱い

本年次報告書は、令和 6 年 3 月改定の「桑名・員弁広域環境基本計画」及び「2 市 2 町環境アクションプラン」に基づく、計画全体の評価指標及び 2 市 2 町の進捗管理指標を評価するものです。

計画の改定は令和 4 年度、令和 5 年度に実施しており、各指標は令和 5 年度当時の最新年次のデータに基づくものとしています。本資料での各指標の年次を以下のように定義します。

【策定時点実績】　計画策定時点で取得可能な実績データを表記

【今回評価】　本年度時点で取得可能な最新年次の実績データを表記

【前回評価】　今回評価に対して増減を評価するための前年度の実績データを表記

方針Ⅰ
地球をまもる 脱炭素の社会づくり

施策Ⅰ-1　創エネ･省エネの促進

取り組み①　再生可能エネルギー設備の導入を推進する

指標❶ 公共施設への太陽光発電設備の設置施設数			環境政策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
10 施設	施設数の増加を目指す	11 施設	11 施設

取り組み状況

- いなべ市の公共施設では、令和 4 年度の時点で市庁舎等の 10 施設に太陽光発電設備を設置しています。
- いなべ市では令和 6 年度に環境省 重点対策加速化事業として「自治体新電力と取り組む再エネ促進による脱炭素化プロジェクト」が採択されました。
- 令和 6 年度は、当該プロジェクトに基づき地域エネルギー会社（自然電力いなべ株式会社）による公共施設への PPA 方式での太陽光発電設備・蓄電池の導入等を進めるための検討を行っています。

指標❷ 市の太陽光発電設備導入補助の申請数			環境政策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 0 件 （現在、未実施）	申請数の増加を目指す	年間 2 件	年間 11 件

取り組み状況

- いなべ市では令和 6 年度に環境省 重点対策加速化事業として「自治体新電力と取り組む再エネ促進による脱炭素化プロジェクト」が採択されました。
- 当該プロジェクトでは、民間に対する太陽光発電設備や蓄電池の導入、ZEH 化への補助等を位置付けており、令和 6 年度は個人向けで 10 件、事業者向けで 1 件の申請がありました。

取り組み②　創エネ・省エネにより脱炭素化を推進する

指標❶ 公共施設でのエネルギー使用量（電気）			環境政策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 14,010,939kWh	使用量の減少を目指す	年間 12,583,054kWh	年間 12,478,567kWh

取り組み状況

- 市内全ての公共施設（庁舎、学校、文化施設等）におけるエネルギー使用量について、太陽光発電設備等の導入や職員による省エネ行動などを通じて、電気使用量の減少に取り組んでいます。
- 令和 4 年度の公共施設でのエネルギー使用量（電気）は年間 14,010,939kWh でした。
- 令和 6 年度については、引き続き職員による省エネ行動などを行うとともに、月に 1 度午後 6 時のライトダウン運動を実施するなど、実効性のある取組を進めています。

施策Ⅰ-2 環境に配慮した行動への転換促進

取り組み③　環境にやさしい日常生活、経済活動への転換を促す

指標❶ ノー残業デー実施日数			管財課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間３日	日数の増加を目指す	年間２日	年間８日

取り組み状況

- いなべ市では、勤務時間外の電力消費の削減や働き方改革等に向けて「ライトダウンデー」を設定し、勤務時間外のライトダウン等の取り組みを継続して行ってきました。
- 令和７年度からは、毎月１回（水曜日）をライトダウンデーとして定期的に市役所行政棟の一斉消灯を行い、省エネ行動と働き方改革に取り組んでいくため、検討を進めています。

指標❷ ソウインコンポの配布数			環境政策課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間600袋	配布数の維持を目指す	年間600袋	年間600袋

取り組み状況

- いなべ市では毎年５月、11月の２回、北勢庁舎前においてソウインコンポを配布しています。
- 令和６年度についても、桑名・員弁広域連合と連携して確保するソウインコンポについて、600袋を配布しました。

取り組み④　環境に配慮した交通体系への転換を促す

指標❶ 環境性能の高い自動車※への公用車の導入率			管財課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
6.3%	導入率の増加を目指す	6.3%	6.8%

取り組み状況

- いなべ市が所有する公用車73台について、環境性能の高い自動車※の導入を推進しています。
  ※電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、燃料電池自動車（FCV）
- いなべ市では令和６年度に環境省 重点対策加速化事業として「自治体新電力と取り組む再エネ促進による脱炭素化プロジェクト」が採択されました。
- 当該プロジェクトでは、EV、PHEV、FCVの導入21台、EVスクールバス導入２台の実現を目標としています。

指標❷ 三岐鉄道北勢線市内各駅の乗車数			交通政策課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間431,847人	利用者数の増加を目指す	年間429,972人	年間439,505人

取り組み状況

- いなべ市では三岐鉄道北勢線の持続的な事業運営に向けて、沿線市町と連携した支援を実施するとともに、利用促進に向けた取組を実施しています。
- 令和６年度についても持続的に沿線市町と連携した支援を実施するとともに、鉄道事業者が実施するイベント等の情報発信等に取り組んでいます。

方針Ⅱ
暮らしをまもる 安心・快適なまちづくり

施策Ⅱ-1　安心・快適な暮らしを支える環境の形成

取り組み①　暮らしを取り巻く環境変化を監視し適切に対応する

指標❶ 環境保全協定の締結事業者数			環境政策課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
41 社	締結数の増加を目指す	41 社	41 社

取り組み状況

- いなべ市では、市内で事業活動を行う事業者に対して、適正な事業活動を確保し、生活環境や自然環境の保全に資することを目的として、いなべ市環境保全条例に基づく協定の締結を推進しています。
- 令和６年度については、協定事業者の増加はありませんが、それぞれの事業者は協定に基づき、騒音、振動、水質汚濁、大気汚染などの防止に対して適切な対応を図っていただいています。

指標❷ 員弁川等の水質基準を達成した地点割合			環境政策課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
96.3%	達成率の増加を目指す	100%	95%

取り組み状況

- 年に２回、対象の河川８地点において水質調査を行い、水素イオン濃度（pH）・生物化学的酸素要求量（BOD）・浮遊物質量（SS）・溶存酸素量（DO）・大腸菌数の各項目について環境基準を達成できているかを調査しています。
- 令和６年度についても引き続き、対象の河川８地点での調査を継続して実施しており、例年と同様の水準となっています。

取り組み②　衛生的で自然災害の不安のない住環境を形成する

指標❶ 公共下水道の整備率			下水道課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
96.2%	整備率の増加を目指す	98.4%	99.0%

取り組み状況

- いなべ市では公共下水道の整備は 99.0%と概成済みですが、事業の効率化を図るため、農業集落排水区域を公共下水道に編入させる整備を進めています。

施策Ⅱ-2 ごみを適正に処理する仕組みの形成

取り組み③　ごみとなるものを減らす

指標❶ 生ごみ減量化事業の補助件数			環境衛生課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 25 件	件数の増加を目指す	年間 23 件	年間 30 件

取り組み状況

- いなべ市では、生ごみ減量化事業補助金によりコンポスト用の容器の補助等を通じて、家庭からの生ごみの排出削減を行っています。
- 令和 6 年度については、引き続き生ごみ減量化事業補助金を確保しており、最大数の年間 30 件の補助を行っています。

指標❷ ごみ分別アプリのダウンロード件数			環境衛生課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 1,435 件	件数の増加を目指す	年間 2,047 件	年間 1,761 件

取り組み状況

- いなべ市では「いなべ市ごみ分別アプリ」を提供し、転入者向けの情報誌等を通じてダウンロードを推奨しています。
- 令和 5 年度に多言語対応（英語・ポルトガル語・ベトナム語・スペイン語・中国語）を図り、外国人居住者にも使いやすいアプリとして運用しています。
- 令和 6 年度については、インスタグラム等の SNS を活用した情報発信等を含めて、より多くの市民に伝える取組を推進しています。

取り組み④　ごみを適正に処理する

指標❶ 環境パトロール員の巡回実施数			環境政策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 237 回	実施数の維持を目指す	年間 241 回	年間 243 回

取り組み状況

- いなべ市では、不法投棄の防止のための環境パトロールに取り組んでいます。とくに不法投棄の多発箇所を中心にパトロールを強化しています。
- 令和 6 年度についても継続的に環境パトロールに取り組んでいます。

方針Ⅲ
自然をまもる　共生する地域づくり

施策Ⅲ-1　魅力的で質の高い自然環境の保全

取り組み①　身近な「みどり・みず」の空間を創出する

指標❶ にぎわいの森の来場者数			商工観光課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間 352,691 人	来場者数の増加を目指す	年間 339,082 人	年間 337,673 人

取り組み状況

- いなべ市では、令和元年度にグリーンインフラを導入した商業施設「にぎわいの森」をオープンし、多くの市民が集まり、豊かな自然環境にふれあう場として運用しています。
- 令和６年度については、運営事業者によるイベント等について連携して取り組むとともに、行政メディアを活用した情報発信を行っています。

指標❷ いなべ公園の来場者数			管理課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間 48,350 人	来場者数の増加を目指す	年間 50,720 人	年間 39,620 人

取り組み状況

- いなべ公園では、貴重な自然景観を保全地として多く生かした遊歩道が設置されており、来場者の健康増進に寄与するとともに、お花見広場、ピクニック広場などの休養施設スペースも十分にとられているため、近隣の児童の遠足地としても広く活用されています。
- 一方、建設から年月が経過しているため園内の施設、樹木等が老朽化しており、令和７年度は一部の遊歩道沿いの危険木を除去するなど、安心、安全な公園管理に努めています。

取り組み②　農地や林地を適正に保全する

指標❶ 里山竹林環境保全支援事業実施件数			農林整備課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間６件	件数の増加を目指す	年間８件	年間９件

取り組み状況

- いなべ市では、市内の活動団体等が未整備の里山や竹林の保全、安全性の確保による生活環境の向上を目的として、自主的に里山や竹林を整備する取組みを支援しています。なおこの事業は、みえ森と緑の県民税の活用方法の一つとして取り組んでいます。
- 令和６年度については、里山や竹林の整備を行う９活団体に対して補助金を交付しています。

指標❷ 危険木除去事業実施件数			農林整備課
策定時（令和４年度実績）	目指す方向性	令和５年度 実績	令和６年度 実績
年間 16 件	件数の増加を目指す	年間 27 件	年間 36 件

取り組み状況

- いなべ市では、市民からの要請を受けて危険木の除去に必要な機械のリース費用の補助を行っています。なおこの事業は、みえ森と緑の県民税の活用方法の一つとして取り組んでいます。
- 令和６年度は、36 箇所、2,584 本の危険木の除去を行っています。

施策Ⅲ-2 人と生き物が共生する生態系の保全

取り組み③　在来の自然生態系を守り育む

指標❶ ネコギギの飼育施設数			自然学習室
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
6 施設	施設数の増加を目指す	6 施設	6 施設

取り組み状況

- いなべ市では、国指定天然記念物「ネコギギ」の保護のため、令和 4 年度時点で市内 6 施設を位置付けて保護活動に取り組んでいます。なおこれらの活動は、令和 5 年 3 月 31 日に、公益財団法人日本河川協会「日本水大賞」の環境大臣賞を受賞しています。
- 令和 6 年度については、飼育施設数を維持し、環境大臣賞の受賞を契機として各施設と連携を取りながらネコギギ保護の取組を進め、情報を積極的に発信しています。

指標❷ 希少動植物等の自然環境調査実施回数			自然学習室
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 39 件	実施数の増加を目指す	年間 66 件	年間 66 件

取り組み状況

- いなべ市では、藤原岳自然科学館がいなべ市内に生息する希少動植物等の生息状況の把握のため自然環境調査を実施しています。また、調査結果をもとに開発計画の際には意見の提出をしています。
- 令和 6 年度についても引き続き、自然環境調査の継続的な実施に取り組んでいます。

取り組み④　人と生き物が共生できる環境をつくる

指標❶ 獣害パトロール員の巡回実施数			獣害対策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 359 件	実施数の維持を目指す	年間 360 件	年間 358 件

取り組み状況

- 農作物の鳥獣被害対策として、とくにサル、シカ、イノシシを中心に、獣害被害の軽減に向けたパトロールを実施しています。
- 獣害パトロールは専属の職員を配置し、基本的には毎日巡回を行うことで、サル出没時の追い払いや市で設置したおりの捕獲確認などを行っています。
- 令和 6 年度についても、継続的にパトロールを行うとともに、追い払いや捕獲等に取り組んでいます。

方針Ⅳ
みんなでまもる
パートナーシップの仕組みづくり

施策Ⅳ-1　環境学習の充実

取り組み①　環境に関する情報をまとめ発信する

指標❶ 情報誌Ｌｉｎｋへの環境保全に関する内容の掲載記事数			環境政策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 9 件	掲載数の増加を目指す	年間 9 件	年間 14 件

取り組み状況

- いなべ市では、市情報誌「Link」に、主に環境政策課が取り組んでいる不法投棄の抑制やソウインコンポ配布など、環境保全に資する情報を掲載しています。
- 環境政策課が取り組む情報については、令和 4 年度は 9 件、令和 5 年度は 9 件、令和 6 年度は 14 件と、必要な情報を定期的に発信しています。
- また、新たにスタートしたクーリングシェルター事業に関する情報発信を行っています。

取り組み②　環境学習が受けられる機会を増やす

指標❶ 小中学校の環境出前講座の実施回数			環境政策課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 8 回	実施数の増加を目指す	年間 7 回	年間 7 回

取り組み状況

- いなべ市では、市内の小学校 11 校、中学校 4 校からの依頼を受けて、ごみに関する出前講座を開催しています。出前講座では、塵芥収集車の見学や、リサイクルごみの分別収集講座を行っています。
- 令和 6 年度についても、小学校、中学校からの依頼を受けて各学校と調整し、授業時間の確保等の調整がついた学校 7 校に対して出前講座等を実施しました。

指標❷ 自然教室の実施回数			自然学習室
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 21 回	実施数の増加を目指す	年間 21 回	年間 20 回

取り組み状況

- いなべ市では藤原岳自然科学館が、動植物や岩石等を観察する教室や標本の作り方教室などの「自然教室」を開催しています。
- 令和 6 年度についても、市内の「自然学習園 ふるさとの森（自然共生サイト）」「屋根のない学校」「いなべ市水辺の里公園 自然水族館」「いなべ公園」などを中心に、自然教室を継続的に開催しています。

施策Ⅳ-2 環境保全活動に参加しやすい環境づくり

取り組み③　住民・事業者・団体等の積極的活動を支援する

指標❶ 各種団体による美化清掃活動の実施回数			環境政策課・環境衛生課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 33 回	回数の増加を目指す	年間 33 回	年間 41 回

取り組み状況

- いなべ市では、自治会や事業者、その他地域の団体等が中心となり、市内の道路・公園・集会所等の美化清掃活動に取り組んでいます。この各種団体の活動の支援のため、ごみ袋を市から無償提供しています。
- 令和 6 年度についても、着実に事業を継続しながら、地域主体での美化清掃活動を支援しています。

指標❷ 花づくり運動の補助団体数			都市整備課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
年間 19 団体	団体数の増加を目指す	年間 20 回	年間 19 回

取り組み状況

- いなべ市では、平成 22 年度より地域での自主的な「花づくり運動」にかかる花、苗および種代並びに肥料代を助成しています。
- 市民団体による花づくり運動の実施を支えることで快適なうるおいのある環境づくりを目指し、圏域住民が中心となった花づくり活動を実施します。

取り組み④　民間の力を発揮しやすい官民連携体制を構築する

指標❶ いなべ SDGs 推進パートナーの事業者数			商工観光課
策定時（令和 4 年度実績）	目指す方向性	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績
16 社	登録数の増加を目指す	36 社	39 社

取り組み状況

- いなべ市では、いなべ市と連携して SDGs の取組みを行っている企業・団体を「いなべ SDGs 推進パートナー」として認定し、いなべ市や企業間の連携による SDG s の取組みを推進しています。
- 令和 5 年度、令和 6 年度と着実にパートナー事業者数が増加しており、それぞれの事業者の事業分野に合わせた SDGs 推進の取組みが進められています。

桑名・員弁広域環境基本計画　２市２町環境アクションプラン【いなべ市】
令和７年度 年次報告書（令和６年度 取組実績）
発行年　　令和 8 年 3 月
監修・発行　　いなべ市